



1 紹太寺・稲葉一族の墓(春日局の墓)
 しょうたいじい いなばいちゅうのか(かすがのつばねのか)
 徳川二代将軍秀忠の長子竹千代(後の家光)の乳母であった春日局とその長子稲葉正勝を敬愛する家光により小田原藩主となった稲葉一族の菩提寺で、宇治万福寺から招かれた鉄牛和尚の開山。寛文9年(1669)二代藩主稲葉正則が父母と祖母春日局の霊を弔うため、山角町(南町)にあった菩提寺を入生田に移した。茅葺きの本堂を出て、石段と石畳を繰り返す参道を進み、300段以上の石段を上ると「稲葉一族と春日局の墓」がある。



2 長興山のしだれ桜
 ちようこうざんのしだれざくら
 エドヒガンの変種で、枝を八方に広げ、滝のようにしだれて咲く姿は見事。稲葉氏が紹太寺を建立した頃にその境内に植えられたもので、樹齢約340年。見ごろは3月下旬から4月上旬。



3 生命の星・地球博物館
 せいめいのほしちきゅうはくぶつかん
 地球や生命、神奈川の自然、自然と人の共生をテーマとした施設。常設展示室には、動物や植物、恐竜やアンモナイトの化石が展示され、46億年の地球の歴史を体験することができる。
 開館時間 9:00~16:30(入館16:00まで)
 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始、館内整備日、祝日の翌日
 入場料 20歳以上(学生除く)520円、20歳未満・学生300円
 高校生・65歳以上100円、中学生以下無料



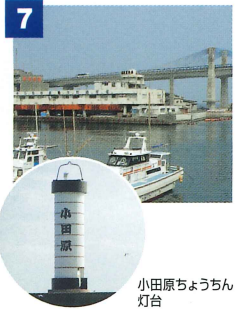
4 早川石丁場群
 はやかわいしちようばぐん
 平成17年度に神奈川県による発掘調査の際、切り出した石を運ぶ道や石丁場(作業場)の様子がわかる多数の石が発見された。これらは江戸城築城用の石材と考えられている。石切りの作業工程が最もわかる場所は保存、公開されている。平成28年3月に江戸城石垣石丁場跡として、国指定史跡となる。



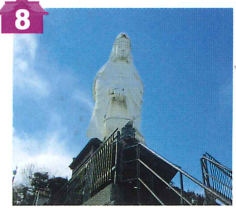
5 石垣山一夜城
 いしがきやいちやじょう
 石垣山の名は、小田原北条氏を包囲するための本営として広大な石垣積み(石垣)の城が築かれたことによる。豊臣秀吉の策略により、一夜で築城したように見せつけたことから、「太閤の一夜城」とも呼ばれ、現在でも往時の石垣を見ることができる。最も広い面積7,500㎡を有する本丸(本城曲輪)、芝生広場として整備された二の丸(馬屋曲輪)、谷地形になるところを塞ぎ止めるように周囲に石垣を積み、その底に作った井戸曲輪(定殿の化粧井戸)などからなる。この地は国立公園区域及び国指定史跡に指定されている。



6 海蔵寺
 かいぞうじ
 嘉吉元年(1441)の創建で、寺内には堀秀政の供養塔がある。秀政は、織田信長、豊臣秀吉に重用され、小田原合戦にも参戦したがこの地で病死した。曹洞宗小田原三寺の一寺として、570年余りの歴史をもつ。



7 小田原漁港
 おだわらぎこう
 県西地域の拠点漁港で、アジをはじめさまざまな種類の魚が水揚げされる。漁港内や周辺にある食堂で旬の魚介類を楽しむほか、毎年8月第1日曜日には新鮮な魚の販売や漁船でのクルージングなどイベント盛りだくさんの「小田原みなとまつり」も開催される。「小田原ちようちん灯台」や「ブルーウェイブリッジ」と一緒に写真が撮れるフォトスポットの1つでもある。



8 東善院(魚籃大観音)
 とうぜんいん(ぎょらんたいかんのん)
 東善院の本尊である薬師如来の脇仏として昭和57年(1982)に建立。海上安全・大漁満足・魚介類への報恩感謝などを祈念している。像の高さは約11m。魚を手に持ち、海を見つめる姿に圧倒。



9 久翁寺
 きゆうおうじ
 天文15年(1546)に北条氏康の家臣関善左衛門が建立した曹洞宗の寺。寺内の墓地には、小田原出身の民衆派詩人福田正夫の墓がある。



10 早川観音
 はやかわかんのん
 真言宗真福寺。本尊は12世紀ごろの作と言われる聖観世音菩薩立像。地元の人には「観音さん」と呼ばれて親しまれており、毎月17日の縁日には大勢の参拝客で賑わう。



11 紀伊神社
 きいじんじや
 早川地域の氏神であり、昔、紀伊宮大権現または木宮大権現とも呼ばれていた。本地扱業者が祖神の惟喬親王を奉祭した神社で、室町時代の木地塼が御神宝として伝えられている。

漁港の駅 TOTOCO小田原 24

相模湾の種類豊富な魚介類が集まる豊かな漁場に面する小田原漁港と魚市場。TOTOCOにはその漁港、市場から直送される海の幸を中心に、鮮魚や活魚、水産加工品はもちろん、地場の農産物も多数取り揃えています。相模湾の新鮮な魚介類を堪能いただくとともに、テラスからの景色もお楽しみください。

☎0465-20-6336 営業時間/9:00~17:00(年中無休)
 ●営業時間は季節によって変更になる可能性があります



早川臨時観光案内所 (レンタサイクル貸出所) 25

TOTOCO小田原をはじめ小田原漁港や神社仏閣、そして豊臣秀吉、徳川家康などの戦国武将が小田原北条氏を攻めた時の本陣である石垣山城など、魅力的なスポットを巡る際にぜひお立ち寄りください。
 大人気のレンタサイクル「ぐるりん小田原」の貸出のほか、手荷物預かりや気軽にお楽しみいただけるガイドツアーも実施しております。

☎0465-25-4890 営業時間/9:30~16:00 (年末年始を除く土・日曜日、祝休日)

早川臨時観光案内所
 営業時間/9:30~16:00 (土曜・日曜・祝日・年末年始除く)
 レンタサイクル「ぐるりん小田原」
 9:30~16:00 (受付16:00)

ウォーキングプラス+

~石垣山参陣武将を探し、歴史を感じよう~
 天正18年(1590)、豊臣秀吉の小田原攻めに参陣した武将たちのうち8名の生涯と肖像画を添えた案内板が石垣山農道に設置されている。歩きながら、昔に想いを馳せてはいかが?

2020.07.30000



ウォーキングタウンおだわら 散策マップ

西部版

入生田駅 根府川駅 早川駅 小田原駅



お問い合わせ

- ◆小田原市観光課 ☎0465-33-1521 <http://www.city.odawara.kanagawa.jp/kankou/>
- ◆小田原市観光協会 ☎0465-20-4192 <http://www.odawara-kankou.com/>
- ◆小田原駅観光案内所 ☎0465-22-2339
- ◆早川臨時観光案内所(土・日祝) ☎0465-25-4890

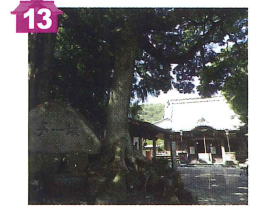
ウォーキングマナー5箇条

- ・やおはよう明るい挨拶さわやかに
- ・信号で、あわてずあせらず待つ余裕
- ・ひろがるな、参加者だけの道じゃない
- ・自分のゴミ、自分の責任もち帰る
- ・歩かせていただく土地に感謝して

散策マップは西部版のほかに中央版と東部版があります。見どころいっぱいのおだわら観光情報はこちらから。



12 石垣山古戦場
 いしがきやまこせんじょう
 治承4年(1180)に仁王の平家打倒の命令を受けて伊豆で挙兵した源頼朝が、鎌倉に向かう途中、平家方の大庭景親、伊東祐朝らの軍勢に挟まれ大苦戦となったのが、「石垣山の合戦」である。この先には、頼朝方の佐奈田与一義忠に従い奮戦したものの力つきて討ち死にした佐奈田与一義忠の郎党文三安を祀った文三堂がある。



13 佐奈田霊社
 さなだれいしや
 石垣山の合戦で討ち死にした佐奈田与一義忠を祀る。頼朝方の与一は、敵方の侯野景久を組み伏せたが、血糊で刀がさやから抜けず討ち取られた。組み討ち中、味方からの問いかけに「たん」がからんで声が出ず、敵に討たれたという伝承にちなみ、咳・ぜんそく・声に霊験があると知られ芸能関係者も参拝に訪れる。



14 米神八幡神社
 こめかみはちまんじんじや
 米神漁港の間にあり、4本の大松が目印。境内には竜神社と午頭天玉社・丹生川上神社(水神)などを祀る。5月に行われる例祭では、正寿院の福智智栄和尚が故郷の伊豆から伝えた「鹿島踊り」が奉納される。



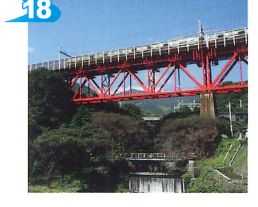
15 根府川駅
 ねぶかわえき
 大震災(1923)の土砂災害で流失したが、翌年大正13年鉄道復旧と同じくして建設された。相模湾を望むことができる風光明媚なJR東海道本線の駅で「関東の駅百選」にも選ばれている。詩人茨木のり子の詩集「根府川の海」では「根府川 東海道の小駅 赤いカンナの咲いている駅…」と歌われている。



16 寺山神社
 てらやまじんじや
 寺山権現と呼ばれていたが、明治元年(1868)寺山神社と改称した。7月の第3日曜日の祭りに奉納される鹿島踊りは、神奈川県無形民俗文化財に指定され、悪疫退散、地域防衛や航海安全のおまじないとされている。



17 釈迦堂
 しゃくどう
 根府川の岩泉寺の旧地に建てられており、本尊釈迦仏は大自然石に彫刻されている。そばを白糸川が流れ、上に東海道本線の赤い鉄橋が架かっている。土地の旧家広井家24代重友が寄進したもので、大正12年(1923)の大震災でこの付近一帯が埋没したのに釈迦堂だけは埋没しなかったことから、霊験ありと参詣者が多く、毎年4月8日のお祭りに近郷近在の人々で賑わう。



18 白糸川の清流と赤い鉄橋
 しらいしがのせいりゅうとあかいてつしやう
 JR根府川駅の近くにある白糸川鉄橋は、その景観の美しさから「神奈川の橋100選」に選定されている。青い海と真っ赤な鉄橋のコントラストが美しく、列車の撮影地としても有名である。



19 根府川関所跡
 ねぶかわせきしよあと
 江戸時代に小田原藩内足柄・箱根地方には、箱根関所のほかに、根府川、矢倉沢、仙石原、川村、谷城の5か所の脇関所が設置された。根府川の関所は他の4か所の脇関所より格上で、幕府から箱根関所に次いで重要視された。関所の位置は、当時は白糸川の南側にあったが、関東大震災で埋没し、その後幹線工事などで川底になってしまっている。



20 豆相人車鉄道駅跡
 ずそうじんしゃてつどうえきあと
 人間が客車を押す珍しい鉄道で、明治29年(1896)に小田原-熱海間の25.6kmで営業を開始した。所要時間は約4時間。急な上り坂では客も降りて車夫と一緒に客車を押した。根府川駅跡には表示板(写真)、米神駅跡と江之浦駅跡には表示タイルが設置されている。「離れのやど星ヶ山」には、復元車両が展示されている。



21 おかめ桜
 おかめざくら
 寒緋桜と豆桜の交配種である、早咲きの「おかめ桜」は、濃いピンク色の可憐な花を咲かせる。根府川地区では、大小約1000本が咲き誇り、見ごろとなる3月上旬~下旬には、「おかめ桜まつり」が開催され、里山の自然の中で花見が楽しめる。



22 天正庵跡
 てんしやうあんあと
 天正18年(1590)の小田原合戦の際、豊臣秀吉が千利休に命じて大野五郎兵衛の屋敷内に数寄屋を造らせ、茶の湯を行い徳川家康や織田信雄諸將の労をねぎらったと言われる。この数寄屋が後に天正庵と呼ばれるようになった。



23 相翁松の碑
 あいおいまつのひ
 明治17年(1884)この街道を旅する東京帝国大学学生3人が峠の老松の下で将来を語り、世に出たらこの場所を訪ねる約束をした。23年経った明治40年(1907)、功成名遂げた3人は約束どおり江之浦を訪れ自分たちの手で碑を建てた。坪野平太郎(神戸市長)、阪谷芳郎(大蔵大臣)、添田寿一(日本興業銀行総裁)の3人で、立身出世の手本として教科書にも載った。

小田原さんぽ
 ODAWARA

手の中で、旅するアプリ

バーチャル歴史探索 AR機能で歴史体験!

Download on the App Store
 GET IT ON Google Play

太閤一夜城と長興山史跡巡りコース

所要時間	2時間10分
距離	7.5km
箱根登山鉄道・入生田駅	3000m
① 紹太寺	6000m
② 稲葉一族の墓	2000m
③ 長興山のしだれ桜	10000m
④ 生命の星・地球博物館	3000m
⑤ 太閤橋	19000m
⑥ 早川石丁場群	7000m
⑦ 石垣山一夜城	18000m
⑧ 海蔵寺	7000m
⑨ J R 早川駅	7000m

◎社日本ウォーキング協会公認「美しい日本の歩きたくなるみち500選」選定



長興山のしだれ桜②
鉄牛和尚の寿塔
稲葉一族の墓①
(春日局の墓)

石橋山古戦場・米神漁港コース

所要時間	2時間00分
距離	6.8km
J R 早川駅	3000m
⑧ 東善院(魚籃大観音)	2000m
⑨ 久翁寺	2000m
⑩ 早川観音	2000m
⑪ 紀伊神社	10000m
⑫ 石橋山古戦場	8000m
⑬ 石橋山古戦場	12000m
⑭ 米神漁港	7000m
⑮ 牧谷川橋	5000m
⑯ J R 根府川駅	13000m



石橋の河津桜
石橋山古戦場⑫
米神漁港⑭
豆相人車鉄道米神駅跡(タイル)⑯

早川・片浦ウォーキングトレイル

所要時間	Aルート 2時間30分	所要時間	Bルート 3時間
距離	9.5km	距離	11.2km
J R 早川駅	7000m	休憩所	18000m
⑥ 海蔵寺	16000m	⑩ 入の沢橋	14000m
⑦ 石垣山一夜城	14000m	⑪ 大平橋	9000m
⑧ 入の沢橋	11000m	⑫ 石橋山古戦場	14000m
⑨ 石橋山古戦場	11000m	⑬ 石橋山古戦場	14000m
⑩ 米神水源地	4000m	⑭ 東海道本線片浦トンネル付近	7000m
⑪ 牧谷川橋	7000m	⑮ 牧谷川橋	7000m
⑯ J R 根府川駅	13000m	⑰ 牧谷川橋	7000m

注意 ◎このコースは道幅の狭い農道で農耕車が通ることがありますので、十分に注意して歩行してください。
◎冬には道が凍結する場合があります

- 凡例
- コース案内板
 - 道標
 - 参陣武将案内板
 - 自然を楽しむみち
 - VIEW! 眺望スポット
 - AR ARポイント



潮騒の駅根府川・江之浦漁港コース

所要時間	2時間00分
距離	7.3km
J R 根府川駅	2000m
⑯ 寺山神社	3000m
⑰ 釈迦堂	3000m
⑱ 根府川関所跡	9000m
⑲ 白糸橋	7000m
⑳ 萩野尾橋	11000m
㉑ 天正庵跡	11000m
㉒ 相翁松の碑	4000m
㉓ 江之浦漁港	18000m
㉔ 真鶴パーキングエリア	11000m
㉕ J R 根府川駅	5000m

- 注意事項
- 車に気をつけて、適度な休憩と水分補給を忘れずに、散策をお楽しみください。
 - 野生の生物等(サル、イノシシ、ヘビ、ハチ等)が出没することがありますので、十分に注意して歩行してください。
 - 雨の日は足場が悪くなるところもありますので、歩行はご遠慮ください。
 - 勝手に畑の中に入ったり、農作物をとるなどの行為はしないでください。



みかんの花咲く丘と青い海

